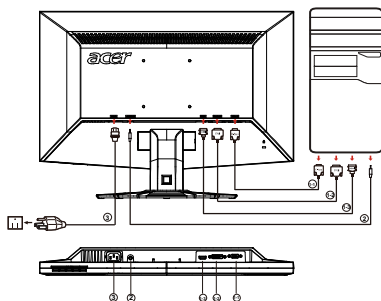
安全に関する指示

モニタを接続して使用するときは、次の安全に関する指示をお守りください。

- モニタが、お住まいの地域で利用可能な AC 電源で作動するために、電気的に定格されていることを確認します。
- モニタはコンセントのすぐ傍に配置し、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- モニタは丈夫な面に置き、注意して扱ってください。画面は、落としたり、強く打ち付けたり、鋭い物体や研磨剤で触れると損傷することがあります。
- モニタは、湿気や埃のできるだけ少ない場所に設置してください。
- 電源ケーブルが損傷している場合、絶対にモニタを使用しないでください。電源ケーブルの上に物を置かないようにし、歩くときに足をひっかけることのない場所にケーブルを設置してください。
- モニタの開口部に金属物質を差し込まないでください。感電する危険があります。
- 感電の原因となるので、モニタの内部には決して触れないでください。モニタのケースは、専門技術者以外は開けることができません。
- コンセントからモニタを取り外すときは、ケーブルではなく、プラグを持つようにしてください。
- モニタのキャビネットの開口部は、通気のために設けられています。過熱することがあるので、これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。また、ベッド、ソファ、ラグ、またはその他の柔らかい面の上でモニタを使用することは避けてください。キャビネットの底面の通気用開口部が塞がれることがあります。モニタを本箱やその他の密閉されたスペースに置く場合、適切な通気があることを確認してください。
- モニタを雨にさらしたり、水気のあるところで使用することは避けてください。モニタをうっかり濡らした場合は、コンセントを抜き直ちに公認の代理店にご連絡ください。必要に応じて湿った布でモニタの外部を拭くことはできますが、まずモニタのプラグを抜いていることを確認してください。
- モニタが正常に動作しない場合、特に、異常な音や臭いがモニタから出る場合、直ちにモニタのプラグをコンセントから抜き、公認の代理店またはサービスセンターにご連絡ください。

モニタをコンピュータに接続する+

1. 1-1 ビデオケーブルそを接続します。
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.ビデオケーブルをコンピューターに接続します。
   1-2DVIケーブルそを接続します。(デュアル入力モデル)
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.24ピンDVIケーブルの一方の端をモニタ背面に接続し、もう一方の端をコンピュータのDVIポートに接続します。
   1-3HDMIケーブル(HDMI- 入力モデルのみ)
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.HDMIケーブルをコンピュータに接続します。
2. オーディオケーブルを接続します(オーディオ入力モデルのみ) (オプション)
3. 電源コードを接続します。
   電源コードをモニターに接続し、AC電源プラグを正しく引き回します。
4. モニターとコンピューターの電源を入れます。
   最初にモニターの電源を入れ、次にコンピューターの電源を入れます。
   必ずこの順番で行ってください。
5. れでもモニターが機能しない場合は、トラブルシューティングの節を参照して問題を判断します。

故障かなと思ったら

電源が入らない– モニタの電源インジケータがオフになっている。

モニタの電源ケーブルがモニタの電源ポートおよびコンセントにしっかり差し込まれていること確認します。
ランプなどの正常に作動している電器装置を差し込んで、コンセントをテストします。
モニタに他の電源ケーブルを差し込んでみます。コンピュータの電源ケーブルを使用して、このテストを実施することができます。

ビデオが表示されない– モニタの電源インジケータはオンになっているが、画面に画像が表示されない

ビデオコネクタがコンピュータに正しく接続されていることを確認します。
コンピュータがオンになっていて、適切に機能するかことを確認します。
モニタの電源をオフにしてビデオケーブルのピンをチェックします。曲がっているピンがないことを確認します。

操作上の詳細

このモニタに付属する CD-ROM のユーザーズガイドを参照してください。